保存用

にいがた

市報

発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話代表(28)1000
編集人　本間高明
（担当企画部広報課）
印刷所　㈱旭光社

市の人口

		前月比
人口	406,318	(+498)
男	198,625	(+221)
女	207,625	(+277)
世帯数	123,959	(+166)

49年1月末日現在

（おもな内容）

二面　市民の健康を守る国保 —国保財政の現状—
三面　春を待つアカシヤ公園
四面　少年団員を募集

老人休憩所を新設 内野に

オープンは五月から

お年寄りから好評を博している無料休憩所が、この五月から、内野町（新川漁港脇）に新築オープンします。

現在、既設の西（西船見町）・北部（雲雀町）・東（松崎）・松浜（松浜町）—各休憩所は、毎月多数のお年寄りから利用されていますが、内野を中心とする西地区方面には無かったことから、地域格差を緩和するため、このほど新築するものです。

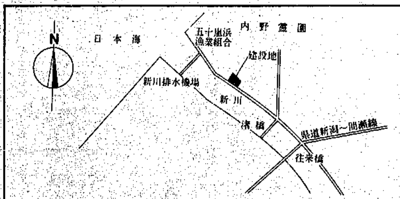
新築される休憩所は、新川河口排水機前の河川敷に建設されるもので、内野をはじめ、赤塚・中野小屋地区のお年寄りをおもに対象とします。

敷地面積は百二十六平方㍍（三十八・二五坪）で、施設の規模は大広間（十四畳）一、男女浴室各一、娯楽施設には、碁盤・将ぎ盤テレビなどを備えつけ、利用者から楽しんでいただきます。

市設の老人福祉センター「ことぶき荘」や各休憩所へは、発足以来年々利用者がふえ、四十七年度の調べでは、一年間にことぶき荘へ三万五千人余、四休憩所へ約二万人合計四万七千人余のお年寄りが訪れています。

市内の六十歳以上のお年寄りは約四万人ですから、一人当り一回は訪れていることになり、また、月平均では、約四千人がいずれかの老人憩いの場を利用していることになります。

内野地区の休憩所がオープンする五月からは、さらに多くの利用が見込まれ、完成が待たれます。



〈休憩所への交通〉
①新潟駅〜五十嵐1の町経由〜内野路線＝往来橋バス停下車、徒歩4分
②バスセンター〜上新町・弥彦・巻・四ツ郷屋・夫崎・赤塚各路線＝内野四ツ角バス停下車
乗換え　信用組合前バス停から①の路線に乗替え往来橋バス停下車、徒歩4分

論文入選者決まる

市では、「生き生きとしたまちづくり」を基本に、昭和六十年を目標とした総合計画を検討中ですが、その計画に、市民のみなさんの意見を反映させるため、さきに「わたしたちのまちにいがた—こんなまちにしたい」—をテーマに論文を募集しました。

早速、主婦・会社員・教員・学生など市民各層から、九十通を超える応募作をいただき、審査の結果、入選・佳作ならびに努力賞が決まりました。

なお、募集時では、入選一席、同二席、同三席ならびに佳作—という審査方法でしたが、入選作に決まった五編は、いずれも甲乙つけがたい優秀作品であったため審査員全員の意見で、五編全部を入選作としました。

入選・佳作者は次のとおり（順不同敬称略）

〔入選〕▽伊藤富美子（五十嵐一、主婦）▽田中武雄（錦、団体役員）▽富井文子（松波町三、主婦）▽植村敏秀（文京町三、教員）▽田中剛（二葉町一、会社員）＝写真＝

〔佳作〕▽山田弘子（五十嵐下谷内、主婦）▽渋谷憲司（関屋下川原、自営業）▽藤巻令夫（牡丹山、地方公務員）▽荒木雅也（天神尾、教員）▽樋口隆太郎（関屋田町三、教員）▽渡辺奎二（五十嵐一、無職）▽原敏明（石山、会社員）▽鈴木きく子（中野山、主婦）▽杉浦浮資（小金町、会社員）▽村川健二（新通、会社員）

〔努力賞〕▽河村恭子（大形小学校五年）

〔審査員〕（順不同、敬称略）

▽若杉正（新潟日報社論説委員）▽渋谷武（新潟大学教授）▽亀沢善次郎（新潟経済社会リサーチセンター理事長）▽佐藤勝也（第一建設工業取締役総務部長）▽斉藤由吾（新潟商工会議所地域開発委員長）▽中谷千代子（県社会教育講師）—ほか市助役・部局長など。

提案の内容

▽「越後線関屋、小針、寺尾、内野間に停車駅を新設」▽「児童公園をつくるときは子供の意見を」▽「モノレールの設置を」▽「信濃川は埋立てるべきでない」▽「信濃川を埋立てて公園に」▽「新潟市を医療のメッカに」▽「新潟市文化週間の設置」—など。

本間高明市企画部長談　入選作五編をはじめ、応募作品はいずれも、昭和六十年の新潟を展望する建設的な提案・意見であり、市としては、さらに検討をかさねて、総合計画に反映させていきたい。」

入選者

伊藤富美子さん

田中武雄さん

富井文子さん

植村敏秀さん

田中　剛さん

選挙の入場券は郵送に

県知事・県議補欠選挙は4月21日予定

県知事選挙と県議会議員補欠選挙は四月二十一日（予定）に行なわれます。

住所異動の方は、本庁、地区事務所、連絡所なり、所轄のところに、お早めに届け出てください。

従来、投票所入場券は、自治会を通じて配布していましたが、今度の選挙から、選挙管理委員会から直接郵送することになりました。

入場券は住民台帳に記載された住所のとおりに郵送されます。それだけに、住所異動や住民届けなどの手続きをしっかりしておかないと、投票所入場券が手元に届かなかったりすることになります。

また、同居の方とか寮・アパート・マンションなどにお住いのため、配達員がわからなくて返送されてくることがあります。

配達を容易にするため、このような方は、寮・アパート・マンションとか何々方などの名称を市役所本庁内選挙管理委員会事務局にお知らせください。

交通共済に加入を

四十八年度の交通災害共済に加入している人は、三月三十一日でその期限が切れます。忘れずに家族そろって更新の手続きをしてください。今まで加入していなかった人もこの機会に加入してください。

交通災害共済は、一人年額三百五十円のかけ金で、万一事故があった場合、最高五十万円（死亡）から、最低五千円（入院・通院の実治療日数七日以上）まで、ケガの程度によって九段階による舞金を支給する制度です。

☆申込み　申込み用紙を各家庭へお届けしますので、自治会長・町内会長をとおして申込んでください。市交通課、地区事務所、連絡所でも受付けます。

「耳の無料相談」きょうは行ないません

訂正　二月二十五日発行「にいがた」市報、三面掲載「耳の無料相談／三月五日中央公民館」—の記事中、「三月五日」とありますのは「三月三日」の誤りでした。おわびし訂正いたします。

したがいまして、きょう（三月五日）は相談日ではございませんので、おまちがいのないようにお願いいたします。

市民相談室

種別	実施日	時間	内容
市政相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	市の仕事についての苦情・要望
民事相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	困っていること悩んでいること
みどりの相談	毎月第1・第3月曜日	午前9：00〜午後4：00	樹木・草花の植え方・育て方
建築行政相談	毎月第3木曜日	午後1：00〜4：00	建築一般についての心得指導
マイホーム相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	住宅を建てたい人のために
水洗化相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	水洗便所と家庭排水
児童相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	子供の養育・子供と家庭
婦人相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	婦人問題のすべて
法律相談（弁護士）	毎週水曜日 第1・第3金曜日	午後1：00〜4：00（予約制）	法律問題のすべて
家事相談（家裁職員）	毎月第2・第4月曜日	午後1：00〜4：00（予約制）	家庭内のもめごと

みつめよう無駄はここにもあそこにも

電話案内

本庁　28−1000
東総合庁舎　41−4111
東地区事務所
工業振興課
衛生課
公害課
清掃業務課
清掃施設課
東保健所
沼垂図書館
中地区事務所74−0321
74−4039
西地区事務所62−3111
62−3405
北地区事務所59−2721
59−2303
西保健所　66−5171
市民病院　41−5151

テレホンガイド

市の催し物などがその場でわかる　29—6000番へ

市が毎日お送りしているテレホンガイドをご存じですか？

保健所で行なう、股関節や3歳児検診、幼児食、離乳食講習、あるいは、社会教育の各種教室や体育関係の行事など、市役所で行なう毎日毎日の催し物が、電話一本で、どこにいてもわかります。また、日常生活に役立つちょっとした知識をお知らせする「一口メモ」も織り込まれています。

電話番号は29—6000番。お知らせの時間は90秒。毎日情報を入れかえます。

あなたも、今すぐ受話器をおとりください。あなたに必要なお知らせが、今日あるかもしれません。

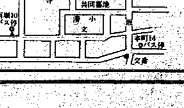
商店新入社員講習会

申込みは3月11日まで

★日時　3月18・19・20・22日の4日間　午前9時半〜午後4時
★会場　新潟商工会議所7階大ホール
★内容　社員としての基礎知識と働く意欲・責任感を身につけていただけるもの。
★講師　▶日本コンサルタントグループ・津田勝義先生　▶第四銀行経営相談所所長代理・堀口恵三先生　▶大和新潟店教養主任・伊藤初枝先生
★受講料　800円（テキスト、教材）
★定員　120名
★申込み　3月11日までに市商業観光課商業係へどうぞ。

洋裁生徒募集

市立社会館では次により洋裁生徒を募集しています。

指導日時
★昼間部　月〜土曜日、午前9時〜午後5時（但し土曜は正午まで）
★夜間部　月、水、金曜、午後6時〜9時
指導料　★昼間部　600円（月額）
★夜間部　300円（月額）

ご希望の方は3月20日までに新潟市立社会館（四ッ屋町1　共同墓地内☎22—9485）（バス附船町線、西堀10番町又は本町14番町下車）か市福祉課（☎28—1000　内線469）へ